



P.S.D 日本補綴構造設計士協会

PROSTHETIC SUTRUCTURE DESIGNERS ASSOCIATION

20th Anniversary

20周年記念学術大会
開催趣意書

ご協力のお願い

(PSD) 日本補綴構造設計士協会

会長 川島 哲

20周年記念学術大会

大会長 片岡 均

副大会長 石本 忍

副大会長 佐藤 洋久

ご 挨拶

貴社並びに関係各位におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

補綴構造設計にまつわる数値化と、欠損補綴デザインに関するデンチャーデザイナーの登場が今注目されています。超高齢社会の担い手として、かねてからパーシャルデンチャー製作に命を懸けてのスタンスは共感を呼びつつある。

健康志向の一般の人達にも、デンチャーいわゆる入れ歯は注目されております。

この度、皆様方の多大なる応援のもと、20周年記念大会の開催を迎えることになりました。

今大会は、これまでの（PSD）日本補綴構造設計士協会の集大成として、メインテーマを

『超 高齢社会の欠損補綴の未来』

——デンチャーデザイナーの登場——

大会ロゴを

I LOVE DENTURE and DESIGNER

として、単なる製作者から歯科医療人としての昇華を目標に精進します。

JAPAN-QUALITY を前面に、日本人であること日本の技術であることを、将来的に展望することを本分とします。

PSD が果たすべき使命と注目度を考えますと、（PSD）日本補綴構造設計士協会 20 周年記念学術大会では、320 名以上の参加者を見込んでおります。

貴社並びに関係各位におかれましては本記念大会の趣旨をおくみ取り頂きまして、特段のご支援を賜りますれば幸甚です。

今回のご依頼、なにとぞご寛容下さいますようお願い申し上げます。

未筆ながら、貴社並びに関係各位の益々のご発展を祈念し御挨拶申し上げます。

（PSD）日本補綴構造設計士協会

会長 川島 哲

20 周年記念学術大会

大会長 片岡 均

副大会長 石本 忍

副大会長 佐藤 洋久



～超 高齢社会 欠損補綴の未来～

——日本補綴構造設計士協会について ——

名 称 日本補綴構造設計士協会

会 長 川島 哲

設 立 1994年8月

会 員 数 80名

関係学会等
日本アンチエイジング歯科学会
日本顎咬合学会
日本歯科技工学会
日本歯科TC協会
デンチャーライフ研究会

協会の目標
我が国における超高齢社会を視座しながら、私どもは歯科医療の分野における歯科医療人としての社会貢献を目指しております。
そのために従前から欠損補綴物の製作に世界で初めて、補綴構造設計を取り入れて数値化しております。多様なマテリアルの登場と、補綴処置が変化する中において、デンチャーデザインは今までのカテゴリーでは語れない。
永続性あるデンチャーデザインを研鑽する中、私達はデンチャーデザイナーの確立を目指します。
その結果、患者さんにとって従来にない“絶妙に調和する”デンチャーライフを提供することを目標にしております。

開催概要

1. 名称 日本補綴構造設計士協会
2. 大会長 片岡 均
3. 会期 2015年8月29日(土) PM1:00~PM6:00
祝賀会 PM7:00~9:30
2015年8月30日(日) AM9:00~PM4:30
4. 会場 KFC ホール (3階)
〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目6番1号
国際ファッションセンタービル
TEL 03-5610-5801
5. 概要 (予定)
 - ・大会テーマ 『超 高齢社会の欠損補綴の未来』
——デンチャーデザイナーの登場——
 - ・参加予定数 320名
 - ・学術大会プログラム
 - (29日) 講演 濱田 真理子先生
宝田 恭子先生
村岡 秀明先生
関 克哉先生
川島 哲
 - (30日) 丸茂 義二先生
岩渕 一文先生
 - 特別講演 桑田 正博先生
 - コーディネーター 佐藤 幸司先生
 - ディズカッション 桑田 正博先生
岩渕 一文先生
川島 哲
 - ・テクニカルコンテスト (パーシャルデンチャー展示)
(マウスプレパレーション展示)
 - ・川島 哲の TK.GOLD キャストパーシャル製作品展示
 - ・商品展示 (デンタルショー) メーカープレゼン
(統括責任) アカサカ歯材社

20周年記念学術大会 実行委員会

PSD会長

川島 哲

大会長

片岡 均

副大会長

石本 忍
佐藤 洋久

実行委員

内木 雄一	南木 康広
大橋 文男	緑川 朋広
池田 浩生	堀内 光彦
小暮 勝之	羽山 伊知郎
中野 進也	田島 慶二
有村 俊介	小海 忠士
土居 徳久	山口 康平
大沼 博樹	新岡 隆一
北野 吉彦	伊藤 貴也

大会監事

山賀 英司
土田 康夫

大会運営事務局

日本補綴構造設計士協会 事務局
〒350-1121 埼玉県川越市脇田新町 5-13
TEL 049-244-5200 FAX 049-244-1023
E-mail tetsu108@orion.ocn.ne.jp
<http://www.psd-denture.org>

< 会場案内 >

〒130-0015

東京都墨田区横網一丁目 6 番 1 号 国際ファッションセンタービル

3 階 KFC ホール

TEL 03-5610-5801

[地下鉄]

- ・都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口に直結。

[JR]

- ・JR 中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約 6 分。
東口改札より線路沿いを千葉方面へ向かい、
突き当たり大通りを左折し
ガードをくぐり、約 200m 先左手 25 階建てビル。
- ・JR 中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約 7 分。
西口改札より両国国技館と江戸東京博物館の
間の歩行者用通路に沿って、
車止めのある十字路を右折。両国中学校と
江戸東京博物館の間のレンガ道を進み
大通りを左折し、約 50m 先左手 25 階建てビル。

[車]

清澄通りを北に向かって KFC ビル駐車場入り口案内に従い左折。

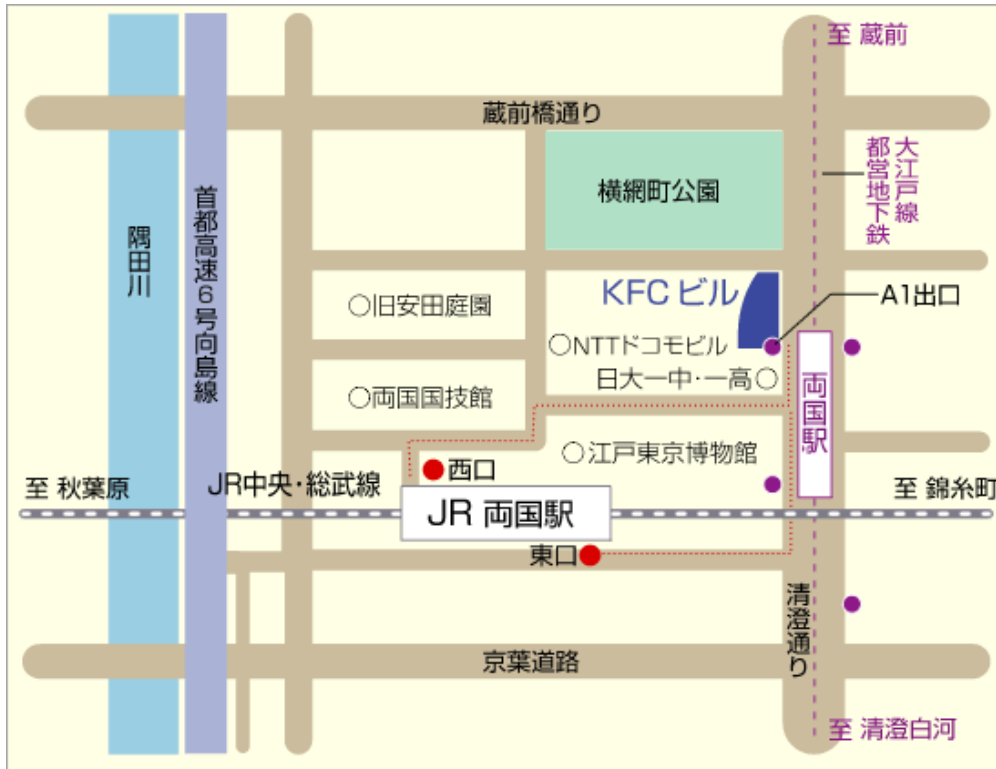
※反対側車線から駐車場へは入れませんのでご注意ください。

KFC ビル駐車場：24 時間営業・136 台・250 円/30 分

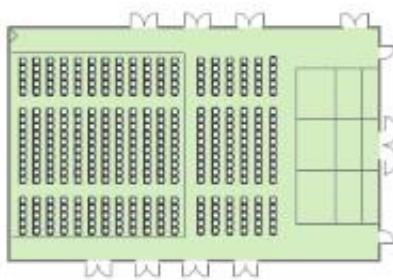
※二輪車の駐輪場はありません。

(ただし、止むなく駐輪を希望される場合には、自動車と同額の駐車料金となります。)

案内図



KFC ホール



協賛募集要項

本学術大会は、20周年記念学術大会として開催され、多数の企業、参加者の来場が見込まれております。皆様にとって有意義で盛大な学術大会となりますよう企画しておりますが、今大会は記念大会として盛大に開催されますので多くの経費を要することが予想されております。

上述の趣意をおくりとみいただき、ご支援の程お願い申し上げる次第です。募集内容は以下のとおりです。

1. 協賛金について

- 1) 協賛金の目的 : 日本補綴構造設計士協会 20周年記念学術大会の開催資金
- 2) 協賛金の使途 : 日本補綴構造設計士協会 20周年記念学術大会の準備および運営費用の一部として
- 3) 協 賛 金 : 10,000 円／1 口 1 口以上
(目標額 1,000,000 円)

2. 商品展示（デンタルショー）について

- 1) 日 時 : 2015 年 8 月 29 日（土）14：30～20：00（予定）
2015 年 8 月 30 日（日） 9：30～16：30（予定）
- 2) 会 場 : 国際ファッションセンタービル
KFC ホール（3 階）
- 3) 展 示 料 : 一般賛助会員展示 10,000 円／1 コマ
会員外展示 30,000 円／1 コマ

【申込方法について】

申込書（最終頁）に必要事項をご記入いただき、事務局までご返送ください。

日本補綴構造設計士協会 事務局 〒350-1121 埼玉県川越市脇田新町 5-13
FAX 049-244-1023 E-mail tetsu108@orion.ocn.ne.jp

【募集期間について】

2015年6月12日（金）まで

【お支払について】

下記の口座に2015年7月21日（火）までにお振込みをお願い致します。

（銀行口座） みずほ銀行 川越支店 店番号（273）
普通口座 1124992

（名義人） ニホンホテツコウゾウセッケイシキョウカイ カワシマテツ

日本補綴構造設計士協会 20周年記念学術大会 申込書

年 月 日 申込

貴社名：		
ご担当部署：	ご担当者名：	
連絡先	郵便番号：	
	住所：	
	TEL：	FAX：
	携帯電話番号：	
	E-mail：	

1.協賛 () 協賛します。

2.商品展示 『一般賛助会員展示』 () コマ希望

『会員外展示』 () コマ希望

該当□欄にチェック (レ) をご記入ください。

3.通信欄 (その他、ご協力いただける事がございましたら、ご記入ください。)

日本補綴構造設計士協会 事務局 〒350-1121 埼玉県川越市脇田新町 5-13

FAX 049-244-1023

E-mail tetsu108@orion.ocn.ne.jp